

# 日教弘山梨支部 教弘通信

公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部  
〒400-0031 甲府市丸の内三丁目33-7(教育会館内)  
TEL (055)-222-3468 FAX (055)-288-8126

編集発行人 青柳 俊雄

リバティークリーク高校生徒の書道体験  
(山梨県立都留興譲館高校)



学園祭での弦楽器演奏 (甲州市立松里中学校)



デファスリートによる柔道体験  
(山梨県立ろう学校)



「生き活きタイム」での箏演奏 (北杜市立高根中学校)

保存会の方との「沢登の切子」制作  
(南アルプス市立豊小学校)



武田勝頼公祭での太鼓演奏 (甲州市立大和小学校)

## 目次

◇支部長あいさつ	2P	◇日教弘クラブオフ会員について	18P
◇支部役員紹介	3P	◇株式会社山梨教弘	19P-20P
◇(公財)日本教育公務員弘済会の紹介	4P	◇教弘保険の紹介	21P-22P
◇支部事業の上半期報告	5-10P	◇タイピング教室の様子	23P
◇退職準備セミナー	11P	◇教弘担当LCの紹介	24P-25P
◇助成金交付の様子	12P	◇教弘損害保険の紹介	26P-27P
◇支部事業の活動報告	13-16P	◇退職予定者の皆様へ	28P
◇学校応援キャンペーン結果	17P		

# ごあいさつ



私の住む甲州市は果樹産業が盛んです。扇状地の真っただ中にありますので、初夏から秋にかけてサクランボ、すもも、桃、ぶどう、柿（枯露柿も含む）など様々な果物が作られています。作物は気候やその時の天候、病害虫に影響を受けやすく、良い年もあれば不作の年もあります。農家の方々のご苦労に頭の下がる思いです。

さて、教育に目を向けてみると、教育には年によって不作があつてはなりません。作物でいえば、ふかふかの土に適切な栄養分が与えられ、十分な水と温かい光が当たる環境をどの子にも作りだし、一人一人が大きく成長できることが求められます。現場の先生方は社会情勢や教育施策の変化が多い中、子どもたちのために日々、不斷の努力をされていることに敬意を表します。私ども弘済会も先生方・子どもたちの応援団という使命を果たしていきたいと考えます。

公益財団法人日本教育公務員弘済会（日教弘）は、70余年にわたり学校現場への支援を行ってまいりました。この法人の設立の趣旨には、「青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付、教育一般特に有益な研究に対する助成等を行い、教育、文化の向上、発展に寄与するとともに、教育関係者の福祉向上を図ることを目的とする。」と謳っております。その崇高な理念のもと山梨支部では、日教弘本部から交付される約4,600万円を予算計上し、その趣旨に沿った事業を行っています。交付金の原資は、全国約50万人、県内約4,000人の教弘保険（生命保険）加入者の契約者配当金です。事業の実施に当たっては、公益法人認定法が定める「収支相償」「公益目的事業費率」「遊休財産保有の制限」

公益財団法人 日本教育公務員弘済会山梨支部

支部長 青柳俊雄

の財務3基準を遵守するとともに、運営委員会、幹事會、教育振興事業選考委員会など基幹会議をとおして厳正を期しています。

山梨支部で行う事業は、以下の五つに分類されます。

- ・高校生や大学生を応援しています  
  <奨学事業>
- ・子どもたちの文化活動を支援しています  
  <教育文化事業>
- ・学校や先生方の教育活動を支援しています  
  <教育研究助成事業>
- ・教弘保険加入者の福利厚生事業を行っています  
  <福祉事業>
- ・相互扶助を目的とした共済事業を行っています  
  <共済事業>

これら弘済会の諸事業を、より多くの先生方に知っていたい、ご活用していただけるよう地区の校長会、校長協会、教頭会等において説明をしたり、チラシ、ホームページで周知を図ったりしています。管理職をはじめ、学校現場の先生方にも広く認知されるようになり、年々多くの学校や先生方から助成申請をいただき助成をさせていただいているところです。詳しい内容につきましては、5ページ以降の上半期の助成・給付状況をご確認ください。

山梨支部で行う事業や助成等については、予算上、すべての申請について助成することは叶いませんが、募集要項に照らして、選考委員会で厳正に審議し、助成を決定し交付しております。

内閣府が所管する公益財団法人として、「民による公益の増進」を実現すべく、多くの学校や先生方のお力になれるよう、今後とも鋭意努力を続けていく所存ですので、ご理解とご協力をお願いし、ごあいさつとします。

# ごあいさつ



常任幹事（事務局長）  
宮下 敏幸

昨年7月より、公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部において、常任幹事（事務局長）を務めています。

米高騰をはじめ食料品の値上がりなど物価高が家計を直撃しています。手取りが物価高に追い付かず、経済的に厳しい状況にある家庭が急増している現状を学校現場において、目の当たりにしているのではないでしょうか。本支部の中心的な事業である奨学金事業への申請における子どもたちの申請内容からも、切実さが強く伝わってきます。「子どもたちや学校の応援団」としての使命をもつ弘済会の果たさなければならない役割は、たいへん大きなものになっていると痛感しております。

このことを肝に銘じ、日本教育公務員弘済会山梨支部の奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業、福祉事業の一層の充実に努め、新しい時代の教育を切り拓くために奮闘している先生方と未来を創る次世代の主役である子どもたちを支える存在としてあり続けたいと存じます。

## (公財)日本教育公務員弘済会山梨支部の運営委員・幹事

山梨県公立小中学校長会 山梨県高等学校長協会 山梨県公立小中学校教頭会  
山梨県高等学校教頭・副校長会 山梨県連合教育会 山梨県高等学校障害児学校教育会  
山梨県教職員互助組合 山梨県高等学校教職員互助会

以上の組織の代表により運営委員並びに幹事等が構成され、山梨支部の業務について意見を述べ執行をしています。

以下、山梨支部第87回運営委員会並びに第119回幹事会において、承認された2025（令和7）年度の役員です。

職名	氏名	団体・所属	職名	氏名	団体・所属
支部長	青柳俊雄	(公財)日教弘山梨支部長	幹事	大木賢一	高等学校教頭・副校長会会长
副支部長	坂野修一	(一財)教職員互助組合専務理事	運営委員	近藤晴樹	公立小中学校長会副会長
	安達徹	(一財)高等学校教職員互助会常務理事		清水岳人	公立小中学校長会副会長
	田草川耕	公立小中学校長会会长		宮澤直司	公立小中学校教頭会副会長
	原和之	連合教育会会長		嶋田拓郎	連合教育会事務局長
	篠原健	高等学校長協会会长		保坂雄祐	連合教育会事務局次長
	石川公司	高等学校教育会会长		濱田さつき	連合教育会事務局員
常任幹事	宮下敏幸	(公財)日教弘山梨支部事務局長		内藤陽介	連合教育会理事
監査	西岡妙子	連合教育会会計担当		中嶋望	(一財)教職員互助組合主任
	松尾洋	高等学校教育会会計担当		丸山淳	高等学校長協会副会長
幹事	三浦雅彦	公立小中学校長会幹事長		武藤一輝	高等学校長協会役員
	雨宮康治	公立小中学校教頭会会长		本多哲也	高等学校教頭・副校長会幹事長
	日野原和貴	連合教育会副会長		小池正久	高等学校教育会理事
	秋山育美	(一財)教職員互助組合事務局長		長田克仁	高等学校教育会事務局長
	加藤幸一	高等学校長協会副会長		奥田正治	(一財)高等学校教職員互助会専務理事

# 公益財団法人日本教育公務員弘済会の

教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



日本教育公務員弘済会は、子どもたちや先生方、教育界を応援する公益財団法人です。奨研文福共の事業を行っています。

- 奨 高校生や大学生を応援しています <奨学事業>
- 研 学校や先生方の教育活動を支援しています <教育研究助成事業>
- 文 子どもたちの文化活動を支援しています <教育文化事業>
- 福 教弘保険加入者の福利厚生事業を行っています <福祉事業>
- 共 相互扶助を目的とした共済事業を行っています <共済事業>

小中学生の書きぞめ大会や図工・美術展、高校生の英語スピーチコンテスト、美術部連盟展にも助成しています。また、教育活動に熱心に取り組んでいる先生方や学校を様々ななかたちで支援しています



2025年度は、学校教育研究活動助成に151校から助成申請があり、教育振興事業選考委員会の議を経て、98校に490万円を助成しました。また、高校・特別支援学校に在籍する生徒69名に345万円を給付(返済の必要なし)しました。



それぞれの事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されています。山梨支部の事業活動費は、約4,600万円です。教育公務員弘済会の歴史は古く、山梨県では、昭和31年に小中高校長会・県教育委員会・教職員組合等の団体や機関が協力して設立されました。現在、教弘保険には県内の教職員(現職)の約40%が加入しています。

# 公益財団法人日本教育公務員弘済会 山梨支部の事業

## 2025（令和7）年度上半期助成・給付状況

山梨支部では2025（令和7）年度の事業計画及び予算計画に従って、以下の事業を行ってまいりました。通年の事業も含めて、上半期において実施した事業についてご報告いたします。

### I. 教育振興事業（奨学事業・教育研究助成事業・教育文化事業）の報告

#### 1 奨 学 事 業

青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行う事業。

##### ① 貸与奨学事業

当年度に大学院、大学、短大、高専に在学する学生に上限100万円を無利子で奨学金として貸与します。

予算額700万円に対して、本年度の申請件数は6件で、申請総額は525万円でした。教育振興事業選考委員会の審査、選考を経て、6名全員を認定し、貸与しました。

100万円×4人 75万円×1人 50万円×1人

**貸与総額 525万円**

##### ② 給付奨学金事業

公立の高等学校等に在学している生徒に、奨学金として1人5万円を給付します。1校あたり2人、就学期間中に一度、返還の義務はありません。

予算額430万円に対して、本年度は37校（5校が1名）からの申請がありました。教育振興事業選考委員会の審査、選考を経て69名への給付を決定し、69名に一人5万円を給付しました。

5万円×69人

**給付総額 345万円**

##### ③ 大学給付奨学生（予約型）

県内の高等学校等の最終学年に在学し、大学に進学を目指す、家庭の事情で学費支弁困難と認められ、修学意欲に富む生徒に、大学在籍中（4年間）奨学金として月額3万円を給付します。

4名の募集人数に対して10名の申請がありました。第3回教育振興事業選考委員会において、第一次選考（書類選考）を行いました。

10名申請中

**令和8年度より給付予定**

#### 2 教育研究助成事業

学校教育研究活動、教育団体研究、個人・グループ教育研究、教育研究大会及び教育研究指定校に対して研究費・活動費を助成し、教育の向上発展に寄与することを目的とする事業。

##### ① 学校教育研究活動助成

県内の公立小・中・高・特別支援学校を対象に、学校教育研究や学校教育活動に対して活動費として1校5万円を助成します。

予算額500万円に対して、本年度は151校から申請がありました。研究の内容はもとより、多くの学校に公正公平な助成を行うことを基本に他の助成事業を含めた過去の助成状況等を参考に、厳正に審査した上で98校への助成を決定しました。助成金の交付につきましては、役員・参事が対象校を訪問し、校長先生または教頭先生に直接手交しました。

5万円×98校

**総額 490万円**

##### 【小学校】（63校）※順不同

新紺屋小、伊勢小、国母小、千塚小、北新小、玉諸小、羽黒小、新田小、中道南小、中道北小善誘館小、八田小、白根東小、白根百田小、落合小、南湖小、竜王小、竜王東小、敷島小、敷島南小、三村小、西条小、韮崎北西小白州小、加納岩小、奥野田小、神金小、井尻小、勝沼小、石和南小、石和北小、石和西小、御坂西小、一宮南小、八代小、春日居小芦川小、上野小、大塚小、市川南小、増穂南小、早川南小、身延清稜小、下山小、下吉田第二小、吉田西小、谷村第一小、谷村第二小道志小、山中東小、鳴沢小、船津小、小立小、大石小、河口小、西浜小、富士豊茂小、鳥沢小、島田小、上野原小、秋山小、小菅小、丹波小

##### 【中学校】（26校）※順不同

北中、櫛形中、竜王中、玉幡中、竜王北中、韮崎西中、小淵沢中、武川中、甲陵中、山梨南中、山梨北中塩山中、御坂中、一宮中、市川南中、六郷中、富士川中、明見中、吉田中、都留第二中、道志中、河口湖南中、猿橋中、上野原中小菅中、丹波中

##### 【高等学校・特別支援学校】（9校）※順不同

北杜高等学校、盲学校、甲府第一高等学校、甲府支援学校、身延高等学校やまびこ支援学校、都留高等学校、富士見支援学校旭分校、富士北稜高等学校

## ②個人・グループ教育研究助成

教育全般にわたる課題に対する個人及びグループの有益な研究に1件につき5万円を助成します。

予算額40万円に対して、本年度は、個人研究に1件の申請がありました。教育振興事業選考委員会において、研究内容や予算等について協議した結果、以下の研究が助成対象として選考されました。

### 【個人研究】

**総額 5万円**

申請者	所属校	研究テーマ	助成金額
1 奥脇 大介	吉田小学校	体育科授業におけるゴール型（サッカー）の指導に関する研究	50,000円

## ③教育研究指定校助成

文部科学省あるいは山梨県教育委員会指定の研究指定校に助成をします。

予算額50万円に対して、本年度は、小・中・高合わせて12校の申請ありました。教育振興事業選考委員会において、研究内容や予算等について協議した結果、12校への助成が決定しました。

12校

**総額 56万円**

	学校名	事業名（指定種別）	助成金額
1 長坂小学校	子供主体の授業実践推進事業（県）	50,000円	
2 猿橋小学校	子供主体の授業実践推進事業（県）	40,000円	
3 白根御勅使中学校	子供主体の授業実践推進事業（県）	40,000円	
4 富士見小学校	教育課程実践検証協力校事業（国）	40,000円	
5 大月東小学校	学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実践研究事業（国）	40,000円	
6 祝小学校	リーディングDXスクール事業（文）	30,000円	
7 春日居中学校	リーディングDXスクール事業（文）	40,000円	
8 泉小学校	がん教育等外部講師連携支援事業（国）	40,000円	
9 甲府南高等学校	スーパーサイエンスハイスクール（国）	60,000円	
10 甲府工業高等学校	高等学校DX加速化推進事業（国）	60,000円	
11 中央高等学校	高等学校における通級による指導実践研究校事業（県）	60,000円	
12 笛吹高等学校	教育研究開発事業（国）	60,000円	

## ④教育研究大会助成

県内全域に団体構成員が存在する研究団体が主催する全国大会及び関東ブロック大会等の教育研究大会に助成を行います。

予算額40万円に対して、本年度は10団体から申請がありました。教育振興事業選考委員会において、研究大会を開催する下記の10大会への助成が決定しました。

10大会

**総額 73万円**

	研究大会名	主催団体	助成金額
1	全国農業高等学校長協会第156回全国理事会・第151回総会並びに秋季研究協議会	全国農業高等学校長協会	70,000円
2	令和7年度全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会第40回関東甲信越地区研究協議会山梨大会	全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会関東甲信越地区研究協議会山梨大会実行委員会	80,000円
3	第75回東日本建築教育研究会総会・研究協議会山梨大会	第75回東日本建築教育研究会総会・研究協議会山梨大会実行委員会	70,000円
4	第54回関東理科教育研究発表会山梨大会	山梨県高等学校教育研究会理科部会	70,000円
5	第41回関東甲信越地区小学校家庭科教育研究大会山梨大会	山梨県小学校家庭科教育研究会	70,000円
6	令和7年度関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会	関東地区高等学校教頭・副校長会研究協議会	70,000円
7	関東甲信越静地区造形教育研究大会 山梨大会	関東甲信越静地区造形教育研究大会山梨大会実行委員会	70,000円
8	第64回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 山梨大会	山梨県中学校技術・家庭科研究会	100,000円

	研究大会名	主催団体	助成金額
9	第38回関東地区学校図書館研究大会甲府大会	山梨県学校図書館教育研究会 山梨県高等学校教育研究会学校図書館部会 関東地区学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会	100,000円
10	関東工業化学教育研究会 第73回総会・研究協議会 山梨大会	関東工業化学教育研究会	30,000円

## ⑤ 教育団体研究助成

本県の教育関係団体及び教育研究団体が行う有益な研究活動に助成を行います。

予算額250万円に対して、本年度は10団体から申請がありました。教育振興事業選考委員会で選考し、以下の10団体に助成金を交付しました。

10団体

総額 220万円

校種別教育 6団体		1,700,000円	職能別研究 3団体		230,000円
1	山梨県公立小中学校長会	200,000円	7	山梨県養護教員研究会	80,000円
2	山梨県公立小中学校教頭会	160,000円	8	山梨県食育推進研究会	70,000円
3	山梨県連合教育会	800,000円	9	山梨県小中学校事務職員研究会	80,000円
4	山梨県高等学校長協会	90,000円	機能別研究 1団体		270,000円
5	山梨県高等学校教頭・副校長会	80,000円	山梨県教育研究所		270,000円
6	山梨県高等学校教育会	370,000円			

## ⑥ 日教弘教育賞論文

「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という視点での論文を募集し、該当する論文は本部へ推薦します。

事業選考委員会を経て、学校部門1編、個人部門1篇を日教弘本部に推薦しました。推薦された論文は、本部の審査対象となります。

申請者	所属校	研究テーマ
1 薬袋 貴（学校）	玉穂中学校	中学校を核とした小中連携による地域協働型教育活動の推進～地域防災活動を通して、地域コミュニティの活性化を目指した実践～
2 萩原 昇（個人）	山城小学校	小学校6年生におけるハイブリッド型教科担任制の実践と効果検証～児童の学びと教員の働きがいに与える影響に関する調査研究～

## 3 教育文化事業

児童生徒に伝統文化の理解・継承を図るとともに、豊かな情操を育むための助成事業。

### ① 山梨支部奨励金助成

学術、芸術、環境保護等の分野で教育の向上発展に寄与する有益な研究や活動を行っている機関や団体に助成します。

予算額60万円に対して、本年度は9団体より申請がありました。教育振興事業選考委員会において、活動内容や予算等について選考した結果、6団体への助成が決定しました。

6団体

総額 90万円

	申請団体名	テーマ（企画）名	交付金額
1	山梨県立都留興譲館高等学校	都留市の姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビル市の中等教育機関との交流	150,000円
2	甲州市立松里中学校	音楽部（弦楽演奏）による地域交流・啓発活動	150,000円
3	北杜市立高根中学校	地域の方々との交流（創作や表現活動等）を通して、「生き甲斐」や「郷土愛」などキャリア教育につなげよう	150,000円
4	山梨県立ろう学校	聴覚障害のある幼児児童生徒を対象としたデフスポーツ分野の教育実践～東京2025デフリンピックの授業開発～	150,000円
5	南アルプス市立豊小学校	地域文化継承を担う子供の育成～沢登の切子体験を通じた探求学習～	150,000円
6	甲州市立大和小学校	地域伝統継承活動～甲斐天目山勝頬公太鼓・大和小学校の取り組み～	150,000円

## ②小・中・高校生大会・作品展助成事業

児童・生徒の行う文化活動を推し進めるとともに、子どもたちに豊かな情操を育みます。

予算額50万円に対して、本年度は5事業の申請がありました。教育振興事業選考委員会において、助成目的の観点から選考した結果、4事業への助成が決定しました。

4事業

総額 42.9万円

申請事業名	助成金額
県下小中学生書きぞめ大会	150,000円
県下小中学生図工・美術作品展	200,000円
山梨県高等学校英語スピーチコンテスト	39,000円
山梨県高等学校美術連盟展	40,000円

## ③「花いっぱいになあれ」支援事業

豊かな情操や感性を育むことを目的に、申請のあった県内すべての学校、幼稚園・保育園を対象に給付します。

小学校 123校 中学校 47校  
高等学校・特別支援学校他 11校

総数 181校

### 【小学校】(123校) ※順不同

湯田小、伊勢小、朝日小、里垣小、国母小、池田小、北新小、甲連小、玉諸小、東小羽黒小、石田小、新田小、大国小、舞鶴小、中道南小、中道北小、白根源小、白根東小、白根百田小、若草南小、櫛形北小、櫛形西小豊小、落合小、大明小、南湖小、竜王小、玉幡小、竜王西小、竜王東小、敷島小、双葉東小、双葉西小、三村小、玉穂南小、田富小、田富南小、豊富小、西条小、韋崎小、穂坂小、韋崎北東小、韋崎北西小、明野小、高根東小、長坂小、泉小、白州小、加納岩小、日下部小、後屋敷小、日川小、山梨小、岩手小、笛川小、塩山南小、塩山北小、大藤小、神金小、玉宮小、松里小、井尻小、勝沼小、祝小、東雲小、菱山小、大和小、石和南小、石和北小、富士見小、石和西小、御坂西小、御坂東小、一宮南小、八代小、春日居小、芦川小、上野小、大塚小、市川小、市川南小、市川東小、六郷小、早川南小、早川北小、身延清稜小、下山小、身延小、栄小、下吉田第二小、明見小、吉田小、吉田西小、富士小、谷村第一小、谷村第二小、都留文科大学附属小、宝小、禾生第二小、道志小、西桂小、忍野小、山中小、山中東小、鳴沢小、船津小、小立小、大石小、河口小、勝山小、西浜小、大嵐小、富士豊茂小、大月東小、七保小、猿橋小、鳥沢小、上野原西小、島田小、上野原小、秋山小、小菅小

### 【中学校】(47校) ※順不同

西中、南中、北中、南西中、北東中、北西中、富竹中、城南中、八田中、玉幡中、竜王北中、敷島中、田富中、押原中、明野中、泉中、小淵沢中、白州中、武川中、甲陵中、山梨南中、山梨北中、笛川中、松里中、御坂中、一宮中、春日居中、三珠中、市川中、市川南中、六郷中、富士川中、早川中、身延中、明見中、富士見台中、都留第二中、道志中、西桂中、忍野中、山中湖中、勝山中、大月東中、猿橋中、上野原西中、秋山中、小菅中

### 【高校・特別支援学校】(11校) ※順不同

韋崎工業高等学校、ろう学校、甲府東高等学校、わかば支援学校、甲府昭和高等学校、富士見支援学校旭分校、上野原高等学校、ふじざくら支援学校、東海大学付属甲府高等学校、うぐいすの杜学園、身延山高等学校

## ④地域教育文化事業 (互助組合との共催事業)

県内各地で行われている児童・生徒、教職員、地域住民を対象とした事業に助成します。

互助組合との新規共催事業で、予算額120万円に対して、県内各地で活動している8教育団体に、互助組合を通じて各15万円の助成を行いました。

総額 120万円

団体名							
1	東	山	梨	教	育	協	議
2	笛	吹	市	教	育	協	議
3	峡	南	教	育	協	議	会
4	中	巨	摩	教	育	協	議

団体名							
5	峡	北	教	育	協	議	会
6	南	都	留	地	区	教	育
7	北	都	留	地	区	教	育
8	甲	府	地	区	教	育	協

## II. 福祉事業の報告

⇒会員（新教弘保険・ユース教弘保険加入者）の福利厚生に関する事業。

### 1 福祉給付事業

支部福祉会員(新教弘保険・ユース教弘保険加入者対象)に祝品を給付します。(9月末現在)

#### ① 福祉給付事業

支部福祉会員に対して、結婚、出生、入学、卒業、還暦、30歳の節目に祝品が給付されます。

総額 1,374,000円

結婚祝品	29人	出生祝品	60人	入学祝品	44人	卒業祝品	43人
還暦祝品	0人	30歳祝品	33人				

### 2 福祉補助事業

支部福祉会員(新教弘保険・ユース教弘保険加入者対象)に以下のや助成金、宿泊利用券等を給付します。(9月末現在)

#### ① 健康増進補助事業

本年度60歳になる支部福祉会員の人間ドック受診に対して、上限15,000円を助成します。

人間ドック助成 28人

総額 335,220円

#### ② 東京ディズニーリゾート利用補助券給付

支部福祉会員に「東京ディズニーリゾート特別利用券」(5,000円補助券)を給付します。(年度内に1回限り有効)

東京ディズニーリゾート利用補助 94人

総額 470,000円

#### ③ 日教弘指定宿泊施設利用助成

指定宿泊施設を利用する支部福祉会員（友の会会員：退職者を含む）に1回につき3,000円、同行する家族1名に限り2,000円を助成します。上限年5回

総額 81,000円

日教弘指定宿泊施設利用助成	福祉会員	家族
	19人	12人

### 3 日教弘クラブオフ

日教弘クラブオフ会員証に付帯する全国共通の福利サービスを受けることができます。

## 4 損害保険事業

傷害事故、賠償事故、携帯品損害、児童・生徒見舞費用、長期傷害の所得等の補償を目的とした損害保険事業（9月末現在）

### 日教弘会員専用の損害保険契約状況

(2025年9月末現在)

損害保険の種類	契約件数
教弘まなびや(教職員賠償責任保険)	17件
教弘まなびや (団体総合生活保険)	16件
教弘フルガード (団体総合生活保険)	30件
教職員収入ロングウェイサポート(団体長期障害所得補償保険)	1件

## III. 共済事業（提携保険事業）

教職員の相互扶助を目的として、公益財団法人日本教育公務員弘済会とジブラルタ生命保険株式会社が提携して教職員のために開発した特別な保険「教弘保険」を普及拡大させていきます。低廉な保険料で高額な保障が得られるとともに、性別・年齢に関係なく一律の保険料であることが特長です。

2025年度の教弘保険の加入者数と加入率

2025年9月末現在

年齢	60歳以下		全年齢	
	区分	加入者数(人)	加入率	加入者数(人)
2025年 3月末	2,897	39.2%	3,949	53.5%
2025年 9月末	2,883	39.1%	3,944	53.4%
増減	-14	-0.1%	-5	-0.1%

## 〈申請書・報告書、福祉事業申請書等ダウンロードの案内〉

日教弘山梨支部のお知らせ、各種事業（奨学金事業・教育振興事業・教育文化事業・福祉事業等）の要項、申請書、報告書はこちらから

日教弘 山梨 検索

URL <https://www.nikkyoko.or.jp/company/yamanashi/index.html>



The screenshot shows the homepage of the Nikkyoko Yamanashi Branch website. At the top, there's a navigation bar with the logo of the Nikkyoko Foundation, the name '公益財團法人 日本教育公務員弘済会 山梨支部', and a 'HOME' button. Below the navigation, there's a large image of Mount Fuji. The main menu includes links for 'Branch Introduction', 'Education Promotion', 'Social Welfare', 'Application Forms/Downloads', 'Topics', and 'Contact'. A QR code is located on the left side of the page.

# 退職準備セミナー開催

(2025.8.9)



本年度も、退職に向けての準備を検討されている教職員の皆様を対象とした「退職準備セミナー」を開催いたしました。先生方の関心も高く、70名の参加者がありました。

## 〈主な内容〉

### ○退職に伴う諸手続き

### ○退職後のライフプラン

本年度末には定年退職者はおりませんが、定年延長制度導入や個々の事情により退職をお考えの方に、資料提供やアドバイスによる情報発信をいたしました。退職後の豊かなセカンドライフを送るために役立てていただけたら幸いです。



## 参加者の感想（アンケートより）

- 「たいへん参考になりました。退職に向けての準備、退職後の生活設計への準備にたいへん参考になりました。ありがとうございました」  
「ライフプランを見通す資料が沢山あり参考になりました。」  
「もう少し早い段階で参加してみたかったです」  
「退職金、年金の詳しい話が聞けて良かった。気をつけなければならないことが少しあわってきた」

来年度以降も先生方のお役に立てるよう、夏期休業中の週休日に開催する予定です。

# 助成金交付

## 教育研究指定校助成

今年度、文部科学省指定校及び山梨県教育委員会指定校合わせて12校に助成を行いました。

### 長坂小学校



板山校長・内藤参事

### 猿橋小学校



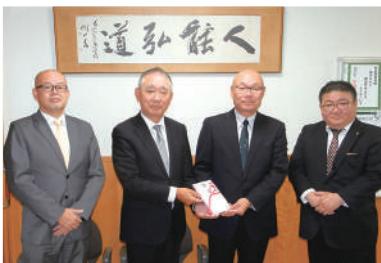
城山LC・鳶木校長・浅川参事・増田所長

### 富士見小学校



小宮山参事・長野校長・長田LC

### 大月東小学校



春日LC・浅川参事・河端校長・増田所長

### 祝小学校



森本LC・金子LC・平山校長・小宮山参事

### 泉小学校



内藤参事・石川校長

### 白根御勅使中学校



神宮寺教頭・有野参事・萩原教諭・川野校長

### 春日居中学校



小宮山参事・清水校長・長田LC

### 甲府南高等学校



内藤参事・篠原校長・大西LC

### 甲府工業高等学校



内藤参事・萱沼校長・大西LC

### 中央高等学校



内藤参事・中込校長・渡辺LC

### 笛吹高等学校



内藤参事・廣瀬校長・矢崎教頭・松村LC

## 活動報告 1

# 教育団体研究助成事業

本県の教育関係10団体に助成金を交付しました。



## 山梨県公立学校食育推進研究会の活動

山梨県公立学校食育推進研究会  
会長 梶原 壮史

本研究会は、県教育委員会、県内の公立小中学校、特別支援学校、夜間定時制高等学校の管理職及び学校給食関係職員で組織し、学校給食の充実、食育の推進を目的に活動しています。日教弘山梨支部様には、教育団体研究助成により、私どもの活動を支えていただき、心より感謝申し上げます。

本研究会の主な活動は「学校給食における食育の推進及び啓発」「食育に関する調査研究」「食育の推進に関する研修会の実施」です。研究を推進するために、組織を地域や校種により10ブロックに分け、年間を通して継続的に研究会を開催しています。昨年度の研究では、地場産物を活用した指導の工夫、給食の時間に有効活用した食育指導、ICTを効果的に活用した教材開発など、実践的な取り組みが見られました。その他、食べ物を大事にして食に関わる人々への感謝の心を持つ、食文化を理解して尊重する心を育む等の実践も行われました。今年度も研究の歩みを止めることなく、精力的に取り組んでいます。

食育は「生きる力」（「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」）を支えるものです。学校給食は、単に子供たちに食事を提供するだけではなく、食育の重要な場となっています。私たちは今後も子供たちの笑顔のために、学校教育全体で食育を推進していきたいと考えています。



研究会の様子



## 開所30周年を迎えて

山梨県教育研究所  
所長 小笠原 哲

山梨県教育研究所は、1995年7月11日、「輝かしい未来を力強く建設していく子どもたちの育成を願い、参加構成団体員がそれぞれの立場から学習・調査・研究・提言をしあい、本県教育及び教育諸制度の充実と発展を目指すことを目的とし設置する。」この趣旨のもと、山梨県公立小中学校校長会、同教頭会、山梨県教職員組合、山梨県退職教職員協議会を構成団体として開設され、2025年の本年、開所30周年を迎えました。この間、学校5日制の実施に関する課題、高校改革、教育課程・授業改善、子どもの生活アンケート等喫緊の教育課題について、全県的視野に立って、実態調査・提言を行ってきました。これも開所以来多くの先輩方、あるいは、その時その時、関わってくださった先生方、関係団体のお力添えによるものとのだと考えます。そしてその成果は、所報「創る」の中にまとめられ、あるいはリーフレットとして発刊され、研究所の宝、山梨の教育を探る資料の一つとしてとして、大切に保管されています。現在も、カリキュラム・授業研究会、公開研究会、研究支援プロジェクト事業等、様々な事業を展開しています。

時代の流れとともに混迷の続く教育界があります。全国的に広がる教員数の不足、働き方改革の今後、部活動の地域移行、次の学習指導要領の改定に向けて等々、多くの課題が山積しています。山梨県教育研究所は、これからも山梨の教育シンクタンクとなるべく活動して参ります。結びに、本研究所の活動を支えていただいている日教公弘済会山梨支部に心から感謝を申し上げます。



研究支援プロジェクト事業・校内研究会

## 活動報告 2

# 支部奨励金助成事業

教育振興事業選考委員会において、6団体への助成が決定しました。



## 都留興譲館高校と国際姉妹都市訪問団との交流

山梨県立都留興譲館高等学校  
校長 上村泰子

令和7年6月23日から7月1日までの9日間、アメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビル市にある姉妹校、リバティークリーク高校より、生徒14名と引率教員2名からなる訪問団が来校しました。

姉妹校の生徒たちは、ホストスチューデントおよびスクールバディ（留学生のサポートを行う本校生徒）とともに、英語、書道、家庭科の調理実習などの授業に参加しました。

また、部活動にも積極的に参加し、全校生徒との交流を深めました。さらに、染め物、太鼓、能などの日本文化を体験することで、日本への理解を深める貴重な機会となりました。

滞在中には、都留市長への表敬訪問を行い、歓迎の言葉をいただきました。都留ミュージアムや屋台会館などを訪れ、都留市の文化にも触れることができました。また、市内の幼稚園では園児たちとゲームを通じて交流し、楽しいひとときを過ごしました。

最終日には、本校生徒と留学生が涙を流して別れを惜しむ姿が見られ、今回の交流が非常に有意義なものであったことを実感いたしました。

最後に、本交流に際しご協力を賜りました都留ヘンダーソンビル友好委員会、ホストファミリーの皆様、都留市文化協会、都留市教育委員会をはじめ、多くの皆様に心より感謝申し上げます。また、本活動を支えてくださった「支部奨励金助成事業」に深く御礼申し上げます。



都留市内幼稚園での交流

## 美しく響く音楽の調べ ～弦楽器を通じた地域との交流～

甲州市立松里中学校  
校長 三枝 ゆかり



本校には、山梨県内唯一の弦楽器を奏でる音楽部があります。その始まりは20年以上さかのぼり、当時の音楽教諭が地域人材活用を推進する形で、知り合いのバイオリニストに協力を仰ぎ、今もなおそのバイオリニストに「外部指導者」として携わっていただき現在に至っています。

本校として今年度は、その特徴を生かした地域貢献を目指しています。そのためには、音楽部に限らない全校生徒による「全校合奏」を取り組みました。生徒たちは当初とても難しいものととらえていたようでしたが、この活動を通して学園祭で発表する中で、弦楽器が身近に感じられたようです。同じように、見ていている地域の方々にも身近なものとして感じてもらえたのではないかでしょうか。

地域のイベントである「およっこ祭り」や「井尻公民館祭」、「勝沼ぶどうの丘」等で、弦楽器の活動を披露する場をいただきました。音楽部の毎日の練習の成果が発揮されるとともに、地域の方々の聞き入る姿や喜んでいる様子を見ると、とても心が温かくなりました。また、松里中学校区にある全ての小学校と保育園を訪問しました。音楽部の演奏に合わせて児童や園児が歌ったり、児童や園児に中学生が弾き方を教えたりと、一緒に音楽を楽しみ一体感を感じることができました。

弦楽器を通して、生徒たち自身も他者とのかかわり方を学ぶなど成長するとともに、地域の方々にも美しい演奏を通して、心を豊かにするプレゼントができたように感じています。本校の誇りある活動のひとつとして、今後も地域の方々とともに大切にしていきたいと思います。



およっこ祭りでの  
弦楽器演奏



市内保育園との交流

### 活動報告 3

# 支部奨励金助成事業



## 「生き活きタイム」 ～地域の方々との文化的交流を通して～

北杜市立高根中学校  
校長 秋山俊哉

昭和29年6月1日に旧村の統合により高根村が誕生し、合併後は、「教育・人間作り」を第一に考えることを基本理念に、中学校の統廃合も計画されました。その際、当時2校あった高根東中学校と高根西中学校が統合し、昭和33年9月30日に、現在の高根中学校が誕生しました。開校以来、地域に根差した学校作りを目指しながら教育活動を展開しているところです。

また、平成29年度より、地域の方々（高根町文化協会所属の講師や地域で創作活動、表現活動をされている方々）を講師として招聘し、全校生徒が、興味や関心のある講座をそれぞれに選び、創作・表現・ふれあい活動に取り組む時間を、「生き活きタイム」と称して毎年実施しております。絵手紙の制作や茶道体験、木工製品づくり、箏やギターの演奏など、約15講座を開設しながら、地域と学校、生徒との交流を深める活動に取り組んできました。特に、創作活動を選択した生徒の作品は、11月3日（文化の日）に行われる「高根地区文化祭」にも出品させていただき、地域との連携をより深めることにも繋げています。

「生き活きタイム」で多くの講師の方に指導をしていただくことで、創作・表現・ふれあい活動だけに留まることなく、生徒にとっては「郷土愛」や「生き甲斐」などを感じられるキャリア教育の一環としても、とても充実した活動になっています。



絵手紙の製作



茶道教室



## 世界のデファスリートとの出会い ～東京2025デフリンピックを通じて～

山梨県立ろう学校  
校長 中村知佳

「東京2025デフリンピック」。それは、今年11月に東京で初めて開催されるきこえない・きこえにくいアスリートによる100年目の記念の国際スポーツ大会です。本校関係者では、デフ卓球に高等部卒業の亀澤史憲選手、デフ柔道に幼稚部修了の佐藤正樹選手、デフ自転車に通級指導を受けた藤本六三志選手が出場するので、学校全体でデフリンピックを教育活動に取り入れ、応援体制を整えてきました。

子どもたちに聞こえなくても世界で活躍できる。頑張っている先輩達がいるという身近な理想モデルの存在は大きく、以前から機会がある毎に、社会で活躍している先輩方や他の聴覚障害の方々との交流をもってきました。その中のデフリンピック開催だったので、デファスリートを招聘して経験談や話を子どもたちにしていただき、これから的人生のモデルの一つとして、先輩のように輝いてほしい。人生を逞しく生きる目標にしてほしい。また、デフスポーツの体験を子どもたちにと考え、今回弘済会の奨励金助成事業に応募しました。交付いただき感謝しております。

この奨励金は、選手招聘の講師謝礼、応援グッズの製作費、デフリンピック終了時の報告会の講師謝礼等として活用させていただきます。選手の健闘を全校で応援しています。そして明日のデフアスリート達がまた育つことを願っています。



デファスリートと交流



応援用ポスター

# 支部奨励金助成事業



## 地域文化継承を担う子供の育成 ～沢登の切子体験を通じた探求学習～

南アルプス市立豊小学校  
校長 井上武人

本校では、山梨県指定無形民俗文化財である「沢登の切子（きりこ）」の継承に力を入れています。これは、子どもたちが精緻な技術と人々の願いが込められた伝統文化に触れ、地域への理解と愛着を深めるための重要な教育活動です。

「沢登の切子」は、南アルプス市沢登地区の祭礼と深く結びついた、繊細で美しい切り紙細工です。県内でも貴重な形で受け継がれてきたこの伝統を次世代に繋ぐため、子どもたちが主体的に制作に取り組んでいます。

活動の中心は、3年生全員が総合的な学習の時間に行う制作体験と、希望者が年間を通じてより専門的に取り組む「切子クラブ」です。ここでは、「沢登の切子保存会」の皆様から直接指導を受けることができます。子どもたちは、熟練の技を間近で見たり、歴史や込められた願いについて学んだりすることで、伝統文化の奥深さを感じています。

複雑な図柄を切り抜く作業は、集中力と根気を要しますが、保存会の皆様が一人ひとりに寄り添い丁寧に教えてくださいます。完成した作品は、子どもたちが地域への理解と愛着を育んだ証です。

この活動は、子どもたちの学びを深めるだけでなく、多世代交流の促進や地域文化財の保存・継承にも寄与しています。子どもたちが地域の大人と協働し、地域の誇りである伝統文化を学ぶことで、将来の地域を支える担い手へと成長していくことを願っています。

今後もこの活動を継続し、子どもたちの豊かな学びと地域との繋がりを育んでいきたいと思います。



「沢登の切子」制作



切子クラブの作品



## 地域伝統継承活動 ～甲斐天目山勝頼公太鼓・大和小学校の取り組み～

甲州市立大和小学校  
校長 立川慶樹

大和小学校で太鼓が始まったのは平成元年です。国のふるさと創生事業の1億円で大和小学校に太鼓を買っていただいたのが始まりです。同年6月、太鼓の名前を大和町の人たちから募集して「甲斐天目山勝頼公太鼓」と名付けられました。太鼓の指導は、御諏訪太鼓宗家である小口大八先生にお願いしました。大和小学校体育館で勝頼公太鼓の初練習が行われました。その時、小口先生より、「太鼓では、技よりも心が大切です。名人になるよりも達人になってください。達人とは人に達するという意味です。周りの人に優しくできる心の温かい人になってください」とご指導いただきました。その後、何度もお越しいただき、「大和囃子」、「勇駒」、「飛龍三段返し」、「煌煌天目山」の4曲を教えていただきました。この年から『勝頼公まつり』にも参加して演奏するようになりました。

今年度は、大和小学校4～6年生の児童22名で太鼓隊が編成されています。宮太鼓や締太鼓、ドラ、桶胴、鉄筒、横笛などの楽器で構成されています。年間の練習計画のもと、講師の指導を受けながら技と心を磨いています。その成果は、運動会や音楽発表会、学習成果発表会等の学校関係行事のほか、地域の一大イベントである『勝頼公まつり』でも発表しています。演奏を聴いて感動したという保護者や地域の方からの声が多数学校に届いてきます。

大和小学校の子どもたちはこの活動を通して、自己有用感を得るとともに郷土愛がしっかりと育まれています。今後も学校と地域が連携してこの太鼓の取り組みを継承していきたいと思います。



武田勝頼公祭りでの太鼓演奏



運動会に向けた練習の様子

# 2025学校応援キャンペーン結果

## 学校賞当選校

### 学校用ワンタッチタープテント

南アルプス市立豊小学校



市川三郷町立上野小学校



### バーチャル電子黒板

大月市立大月東中学校



### 高圧洗浄機

甲府市立甲運小学校



北杜市立甲陵高等学校



山梨市立後屋敷小学校



日本航空高等学校



### 黒球式熱中症計（ストラップ式）

西桂町立西桂小学校



韮崎市立穂坂小学校



笛吹市立芦川小学校



山梨県立甲府第一高等学校



★日教弘事業に関するアンケートにお答えいただいた管理職の先生方並びに  
事務長・事務職員の先生方 の学校の中から、抽選で学校賞を進呈しました。



# 日教弘クラブオフのご利用には会員登録(無料)が必要です。

## ・ 日教弘入会申込方法 ・

ご入会は  
コチラ



ご入会は24時間  
いつでもどこでも  
スマホ・タブレットで  
登録できます。

魅力的な  
特典が  
もりだくさん



入会後、利用証が付帯されます ※利用証付帯まで2ヵ月程度要します。

日教弘をサポートする会員を募集しています。

## 「たすけあい」の輪を広げよう。

青少年の健全な育成に資する日教弘の【教育振興事業】

最終受益者は  
子どもたち

日教弘は、  
「教育振興事業」を通じて  
[奨学金の貸与・給付]  
[教育に関する研究(活動)への助成]  
[教育文化の創造的研究(活動)への助成]を行っています。



③ 子どもたちを応援 <b>奨学事業</b>	有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。 ① 2023年度から大学生対象の給付奨学金事業が始まりました。
よりよい教育をめざして研究活動をする 先生、教育関係者を応援 <b>教育研究助成事業</b>	教職員、学校及び教育団体等が行う教育に関する特に有益な研究(活動)を助成しています。
子どもたちの豊かな感性を育てるお手伝い <b>教育文化事業</b>	青少年を育成する教職員、学校、教育団体等の行う地域の教育文化を創造する研究・活動に対して助成・支援を行っています。
<b>2023年度 [年間助成額]</b> 教育文化事業 5億 7,909万円 教育研究助成事業 10億6,542万円 奨学事業 18億 7,973万円 35億 2,424万円	<b>2022年度 [年間助成額ランキング] 全国4位の実績</b> 1位 日本財團 656億1,900万円 2位 ジャパン・プラットフォーム 86億6,000万円 3位 JKA 62億3,800万円 4位 日本教育公務員弘済会 36億1,900万円 5位 武田科学振興財団 27億800万円 6位 大阪府育英会 27億300万円 7位 上原記念生命科学財団 14億6,300万円 8位 日本国際教育支援協会 12億4,100万円 9位 ローテリー米山記念奨学会 12億2,200万円 10位 福岡県共同募金会 10億6,600万円

出典：日本教育公務員弘済会

出典：公益財団法人助成財団センターホームページより

## ・ 日教弘の福利厚生サービス ・

日教弘会員  
特典



日教弘会員は  
「日教弘クラブオフ」を  
ご利用いただけます

日教弘クラブオフとは、会員の皆様の福利厚生を総合的にサポートすることを目的とした会員限定の優待サービスです。宿泊やグルメなど休日を充実させるメニュー、日常生活の中で役立つメニューなど、国内外20万カ所以上の施設で割引などの特典をご用意しています。



ホテルや旅館 ≫ 国内約20,000施設

※1 最大 90% Off

グルメ ≫ 全国60,000店以上

最大 50% Off

スポーツクラブ ≫ 全国約4,500カ所以上

会員優待価格

映画館 ≫ 全国約300館

会員優待価格

※1 VIP会員がホームページ限定「タイムセール」企画500円の宿をご利用の場合

公益財団法人日本教育公務員弘済会の各事業は、  
教弘保険の契約者配当金により運営されています。

※ジブラルタ生命は、公益財団法人日本教育公務員弘済会の共済事業(提携保険事業)の引受保険会社です。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会

公益財団法人 日本教育公務員弘済会ホームページ <https://www.nikkyoko.or.jp/>

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-6 教弘会館内

# 株式会社 山梨教弘

## ごあいさつ



株式会社山梨教弘

代表取締役 上田 真司

株式会社山梨教弘第61期定時株主総会において、代表取締役に再任されました上田でございます。重責ではありますが、引き続き全力を尽くしてまいります。皆様方のご支援・ご協力を何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

(株) 山梨教弘は、(公財) 日教弘山梨支部から共済事業を委託され、保険料の収納、手数料の収受、募集環境の整備、共済事業の広報等を主な事業とし、山梨支部の事業をバックアップしている会社です。山梨支部とは一体不可分の関係にあり、相互に連携・協力しながら、共済事業並びに福祉事業の一層の充実を図り、未来を担う子どもたちの健やかな成長と日々真摯に教育活動に励む教職員の皆様方を応援して参りたいと考えています。

私どもが提供している教弘保険は、教職員の相互扶助という「助け合いの精神」に支えられたものであり、教職員のために開発された「教職員のみが加入できる」保険です。日教弘の事業の財源は、この教弘保険から生じる契約者配当金であり、全国で約50万人、県内約4千人の方々のご理解とご賛同を得て事業が成り立っています。すなわち、日教弘の事業の充実と会員の拡大は不即不離であり、今後も、公益性（教育振興）と共に（相互扶助）を併せ持つ教弘保険の有益性について、多くの教職員に理解をいただくよう努めて参ります。また、山梨教弘では、前述の(公財)日教弘の趣旨に賛同していただくことを目的に、当社所属の参事やジブラルタ生命の学校担当LCが各学校を訪問し、事業説明会を実施しております。今年度につきましても、校長先生をはじめ、先生方の深いご理解のもと、9月末時点、150校で開催することができました。多忙を極める学校現場において、本当に貴重なお時間を、事業説明会に割いていただき心より感謝申し上げます。

結びに、学校現場では教員不足に長時間労働、不登校やいじめをはじめとした諸課題が山積し、心の休まる暇もなかろうと思いますが、教職員の皆様方には、健康に十分留意されご活躍いただきますよう願っております。

## 参事の紹介

学校訪問させていただきます。

2025（令和7）年度の山梨教弘参事の皆さんです。

### 参事

#### 有野 正樹

参事になって5年になりました。当初は参事という仕事がちゃんとやり遂げられるか内心心配をしていました。しかし、学校を訪問して先生方にお会いすることや事業説明会で先生方を前にお話しすることに楽しさを感じることができるようにになったのも、丁寧に対応していただいた校長先生、教頭先生をはじめ多くの先生方のおかげだと痛感しています。

コロナ禍に始まった参事の仕事であったこともあり、これまで担当地区的校長会や教頭会でご挨拶させていただく機会はありませんでした。今年度初めて担当地区的校長会、教頭会に参加させていただき、ご挨拶させていただくことができました。校長先生、教頭先生が一堂に会する機会にお会いできることは参事にとって大きな出来事でした。お会いできたのは短い時間でしたが、その後の学校訪問や事業説明会がいつもよりスムーズにできたのは言うまでもありません。

また、今年度も多くの学校で事業説明会をさせていただきました。学校説明会は、約15分という短い時間ですが、職員会議や校内研究の時間を削っていただいている貴重な時間です。また、参事にとっては弘済会の理念や具体的な事業内容を先生方に直接お伝えすると同時に先生方の反応を感じができる大切な機会もあります。そのため、ついで多くのことを早口でしゃべってしまいがちで、いつも反省をしていますが、これからも大切にしたい15分です。

校長先生、教頭先生のご理解や先生方のご協力なくして弘済会の事業は成り立ちません。これからも学校や先生方からのご意見やご要望を伺いながら弘済会の事業推進に取り組んでいきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。



### 参事

#### 浅川 秀人

私は富士東部地域及び峡東地域の一部の県立学校を担当させていただいております。助成金贈呈や弘済会事業説明会等で訪問した際には管理職の先生方にはご多忙にも関わらず対応をいただきありがとうございます。また、先生方から温かく迎えていただき誠にありがとうございます。

さて、今年度も多くの学校に助成金を手交させていただきました。多くの先生方から感謝の言葉をいただき大変嬉しく存じます。「学校応援キャンペーン」や「スマーキャンペーン」といった学校や先生方を応援する取り組みの際にはご多忙にも関わらず多くの先生方にご応募いただきありがとうございます。また、多くの学校で事業説明会を開催させていただきました。その際、時間設定等で管理職の先生方にご配慮をいただきました。

私どもは「最終受益者は子供たちである」を理念に掲げ各種の事業を行っているところでございます。私どもの事業は教職員の皆様が会員となり財源を生み出すことにより子供たち、先生方や学校に還元されるという公益事業であることを教職員の皆様にご理解いただけますよう努めているところでございます。

これからも、「明日を担う子供たちのため」を念頭に学校や先生方と連携をとりながら公務員弘済会の事業推進に取り組んで参る所存でございます。どうぞ、よろしくお願いします。



### 参事

#### 小宮山 茂樹

令和3年度より参事として、甲州市・山梨市・笛吹市の全小中学校と甲府市的一部分の小中学校を担当し5年が過ぎようとしています。

今年度も6ヶ月が経ち、新年度の御挨拶や新しく校長先生、教頭先生になられた方々への記念品の贈呈や新採用職員への新採用ボックスの贈呈。また、学校研究助成金の手交付や事業説明会等で学校訪問をさせていただきました。お忙しい学校業務の中にも関わらず、各学校の校長先生や教頭先生、教職員の方々に快く訪問を受け入れていただき大変感謝しております。

そんな訪問活動の中で管理職の先生方より、助成金や学校応援キャンペーンでの景品の当選など、多くの感謝の言葉をいただき大変うれしく思っています。これらのことから、素晴らしい山梨県の児童・生徒たちの成長の一助になっていることを誇りに思っています。

また、多忙を極める先生方にもかかわらず多くの学校で弘済会の事業説明会を実施させていただきました。その折には、私たちの拙い説明にもかかわらず耳を傾けていただいたことに深く感謝申し上げます。

これからも弘済会の奨学・教育文化・研究助成・福祉・共済の5つの事業について理解を深めていただくと共に、「最終受益者は子どもたち」の理念を胸に、微力ながら学校運営の手助けをしていきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。



山梨市

笛吹市

大月市

上野原町

### 参事

#### 内藤 剛

今年度から参事になりました内藤剛です。担当は北杜市・韮崎市・中央市・昭和町の小中学校と国中の県立学校です。4月から新年度のご挨拶や新しく校長先生、教頭先生になられた方々への記念品贈呈にまず学校を訪問させていただきました。また、日程を調整していただき、職員会議等の貴重な時間のなかで、

事業説明をさせていただきました。それぞれの学校で温かく迎えてくださり、アンケートへのご協力、「学校支援キャンペーン」「スマーキャンペーン」へのご参加をいただき誠にありがとうございました。学校教育研究活動助成金の手交付の際には、教職員皆様の前でご報告もいただき、教育振興事業を行っていよかったです。

日本教育公務員弘済会は「最終受益者は子どもたち」を理念に全国の多くの先生方のご協力により運営されている子どもたちや先生方を応援する公益財団法人であり、助成団体です。「生徒さんへの奨学金の貸与および給付事業」、「学校や先生方への研究助成事業」等の教育振興事業、その他福祉事業や共済事業を展開しています。これらの事業について先生方に広くご理解をいただけるように、また活用していただけるように学校を訪問させていただいている。生徒数の減少にともない、学び方の変化、働き方改革、定年延長制度の導入など新しい時代の教育界で奮闘する先生方と明日を担う子どもたちのために弘済会の活動を今後も広めていきたいと思います。



日教弘会員の教職員の皆さまだけの保障プラン

# 「ユース教弘保険・新教弘保険A型」



## 「ユース教弘保険・新教弘保険A型」5つの特長

### ①生活設計に合わせて加入できる死亡保障プラン

死亡や高度障害など、万一のときに備える保障。集団契約特約を付加することにより低廉な保険料で加入できます。

### ②ご加入時の年齢や性別に関わらず保険料は一律です

今回ご提案するプランは、ご加入時の年齢や性別にかかわらず、保険料が一律です。  
ユース教弘保険：保険年齢34歳までご加入可 新教弘保険A型：保険年齢60歳までご加入可

### ③60歳以下の健康な方ならお申込OK!!

公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員の方のうち、学校、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる方で、保険年齢34歳以下の方はユース教弘保険、保険年齢35歳以上60歳以下の方は新教弘保険A型に、年齢・性別に関係なくお申込できます。退職後も保障期間満了時(65歳)までご継続できます。

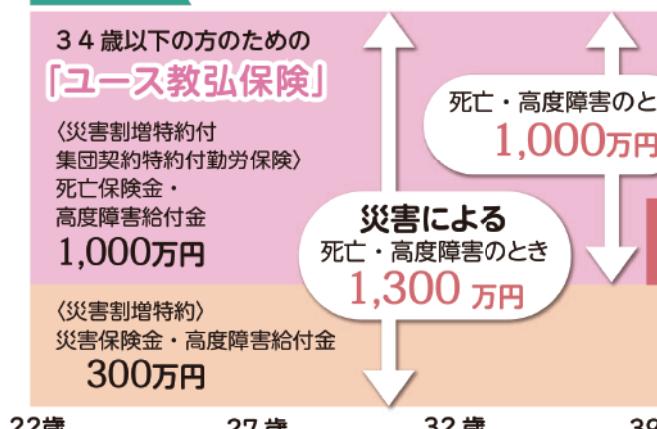
### ④ユース教弘保険から新教弘保険へ移行できます

ユース教弘保険期間満了時におましましては、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく新教弘保険に移行できます。(但し、現職の教職員の場合に限ります)

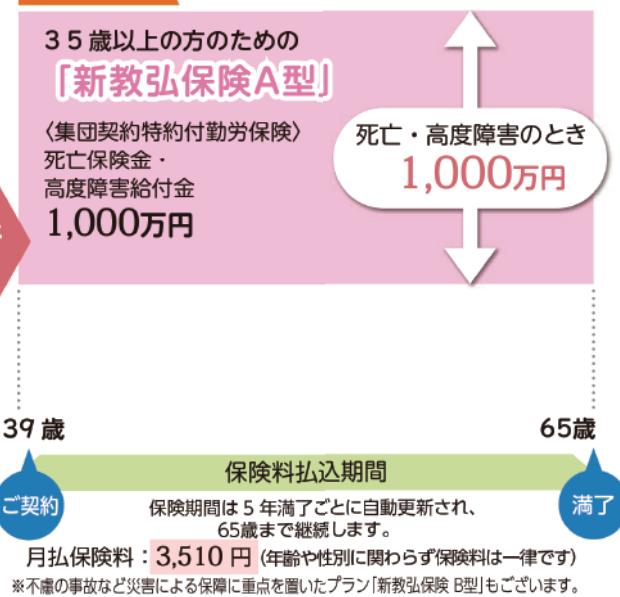
### ⑤リビング・ニーズ特約付きでより豊かな人生設計を

余命6か月以内と判断される場合、生きている間に保険金をお受取になれるので、より安心です。この特約の保険料は不要です。※余命6か月以内の判断は、被保険者の主治医の診断や請求書類に基づいて、当社の医師の見解(場合によっては、社外医師のセカンドオピニオン)も含めて慎重に判断いたします。余命6か月以内とは、ご請求時において、日本で一般的に認められた医療による治療を行っても余命6か月以内であることを意味します。

### ご加入例 (22歳男性)



### ご加入例 (39歳男性)



### ユース教弘保険から新教弘保険A型へ移行できます

ユース教弘保険の保障期間満了後、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく新教弘保険A型に移行することができます。  
(ユース教弘保険の保障期間満了時に現職の教職員でない場合は、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく平准定期保険(無配当)に加入することができます。)

## 「教弘保険」にできること。

教職員とそのご家族の皆さんに安心をお届けします。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会(略称)  
(公財)日教弘の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)および福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

### 教職員の皆さん

各種の公益事業

## 安心支える たすけあいの輪

教弘保険加入と  
保険金の支払い

### 日本教育公務員弘済会

(略称:(公財)日教弘)

### ジブラルタ生命

70年以上に  
わたる提携関係

共済事業(提携保険事業)提携会社

ジブラルタ生命保険株式会社  
本社／〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

\*ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

ミナキョウイク  
教職員のお客様 0120-37-9419 (通話料無料)

# 新教弘介護保障付終身保険(無配当)

介護保障付終身保険(低解約返戻金型)

その時々の教職員の皆さまの必要に応じた受取方法をご用意しました。

## ご契約例

- ・契約年齢(被保険者):30歳(男性)
- ・保険金額:1,000万円
- ・保険期間:終身
- ・保険料払込期間:60歳満了
- ・保険料(月払・団体扱B):24,710円



「万が一のとき」「介護が必要になったとき」に備え、  
一生懸命働くあなたへ

1 死亡保険金をお受取りいただけます。

2 高度障害保険金をお受取りいただけます。

3 公的介護保険制度の要介護2以上の状態に該当していると認定されたとき等に介護保険金をお受取りいただけます。その後も死亡・高度障害保障が一生懸命働くあなたへ

(死亡・高度障害保険金の額は、介護保険金受取り後に、介護保険金と同額が減額されます。)

4 介護保険金割増年金支払特約を付加した場合、介護保険金の全部または一部を通常の年金よりも割増された介護年金でお受取りいただけます。

※特約のお取扱いには、年金開始日における被保険者の年齢が40歳以上であることなどの条件があります。

5 低解約返戻金型なので、保険料が割安です。

この保険は低解約返戻金型です。  
保険料払込期間中の解約返戻金を、低解約返戻金型としなかった場合の70%とすることにより、低廉な保険料水準を実現しております。

特約保険料は  
必要  
ありません

特約保険料は  
必要  
ありません



## 年金で受取る

保険金等の支払方法の選択に関する特約を付加されると、死亡・高度障害保険金またはキャッシュバリューを年金としてお受取りいただけます。  
(ライフプランに合わせて年金の種類をお選びいただけます。)  
※キャッシュバリューを年金でお受取りになる場合は、契約日から5年経過後よりお取扱いします。また年金の種類は確定年金のみとなります。

特約保険料は  
必要  
ありません



## 生きるための資金として受取る

リビング・ニーズ特約を付加されると、被保険者の余命が6か月以内と判断される場合、リビング・ニーズ特約による保険金をお受取りいただけます。

特約保険料は  
必要  
ありません

要介護状態に備える保障もご用意しました。



## 介護保険金を受取る

### 〈要介護2以上等〉

- 公的介護保険制度の要介護2以上の状態に該当していると認定されたとき等に介護保険金をお受取りいただけます。
- 介護保険金が支払われた場合も、死亡・高度障害状態に対する保障が一生懸命働くあなたへ
- 介護保険金が支払われた場合、以後の保険料のお払込みは免除となります。

所定の要介護状態に該当され、介護保険金(図中②)が支払われる場合…

[上記ご契約例の場合]



※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。  
共済事業(提携保険事業)提携会社  
ジブラルタ生命保険株式会社 本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10 教職員のお客様 0120-37-9419 (通話料無料)

# ジブラルタ生命の出前授業が県立ろう学校で行われました！

## ～ジェネラル・サービスチームによる「タイピング教室」～

8月29日に、ジブラルタ生命保険会社のジェネラル・サービスチーム（障がいのある社員の採用から育成を一貫して支援をしている障がい者サポートの専属チーム）が、山梨県立ろう学校において、出前授業として「タイピング教室」を実施しました。ろう学校でタイピング教室を行うのは、全国で初めてということです。当日は、中等部の7名の生徒が参加し、たいへん意欲的に授業に臨んでいました。



### ☆生徒の感想

- 今までタイピングはしていたけれど、ホームポジションを意識してタイピングをするのは難しいと思いました。これからは意識してやってみようと思います。ありがとうございました。
- お客様情報の変更をする作業は本当の仕事をしているみたいで緊張しました。紙のデータの文字を区切って確認をしながら入力すると、ほめていただけたのでうれしかったです。またやってみたいです。

### ★担当教員の感想

- タイピングはもちろんのこと、さらに著作権についても生徒に伝えていただきました。視覚的にわかりやすい教材の提示や手話による解説をしていただき、本校の生徒にとってとても理解しやすい内容でした。
- 日々、学習のまとめでタブレットの操作には慣れていたこと、そして職場体験を通して仕事のイメージも持っていたこの時期に、仕事体験のような教室を開催していただき、生徒にとって今後の活動に活かせる取り組みとなりました。

### ◇企画・運営を行った松村 LC より

- 生徒さんのPCスキルの高さから、先生方と完全オリジナルの授業と一緒に作り上げることができました。生徒さんの礼儀正しさや集中力、柔軟性も素晴らしくこれから様々なことに挑戦し沢山の可能性を広げていくひとつのキッカケになりましたら幸いです。



# ジブラルタ生命甲府支社教弘担当LCの紹介

## 支社長ごあいさつ



支社長  
大畠 保

ジブラルタ生命保険株式会社甲府支社・支社長の大畠と申します。  
教職員の皆様には常日頃より日教弘の共済事業における教弘保険推進に温かい  
ご理解とご支援を頂戴し、心より感謝申し上げます。

また平素より弊社ライフプランコンサルタントが大変お世話になり深く御礼申し  
上げます。

弊社は公益財団法人日本教育公務員弘済会山梨支部様の掲げる「教育の振興  
と教職員の皆様の福祉向上」という素晴らしい理念に賛同し共済事業を通じて教  
職員の皆様に寄り添う生命保険会社であり私どもジブラルタ生命は、「最終受益  
者はこどもたち」を共済事業の目的としております。

現在、社会保障を取巻く環境は年々厳しくなっており、諸外国との賃金格差、  
円安による物価の高騰等の生活に直結する問題、少子高齢化や景気衰退等収  
入低下によって社会保障費財源不足からの年金受給額低下予測など一足先の安  
心が見えない状況ですが弊社ライフプランコンサルタントは社会保障制度、年金  
問題、ライフプランニングなど幅広い経験と知識そしてブルデンシャルファイナン  
シャルの理念を持って教職員の先生方とそのご家族様を守るために全力でサポー  
トしてく所存でございます。

今後も甲府支社職員一同、一丸となり教育の振興、福祉向上に取り組んで参り  
ますので、引き続きご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

結びに、教育関係者の皆様の益々のご発展とご多幸を祈念致しまして、ご挨拶と  
させていただきます。



マーケティングディレクター  
塩田 好一

甲府第一営業所



所長  
諸沢 恭子



土塔 志都子



中込 昭博



原田 宗一郎



小石 光徳



住榮 敬太



大西 幸康



淡路 美佐子



南 真矢香



閑口 渉



貴島 陽



松村 弘実



伊藤 晴香



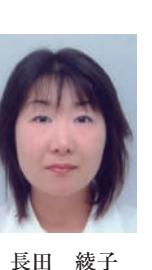
所長  
富田 久



金子 久



塩沢 あゆ美



長田 綾子



岩切 香代子



森本 よねみ



鮎澤 由紀子



矢崎 美枝

**甲府第三営業所**



**所長**  
杉本 栄人



佐藤 まゆみ



北村 芳子



網野 みなみ



諫訪 麻衣子



佐藤 祐基



河角 ひなの



長嶺 英史

**甲府第四営業所**



**所長**  
林 光城



小林 みち子



渡辺 修司



渡辺 太一



内藤 真理子



高野 文哉



戸栗 賢



奥山 直哉



塩田 俊貴



林 陽平



朱 太一



狩野 佑太郎



宮本 龍生



藤森 愉美

**甲府第五営業所**



**所長**  
大森 信幸



上松 裕之



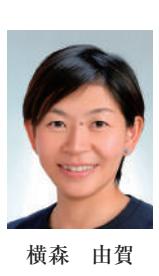
五味 千秋



保坂 一成



川口 達



横森 由賀



中村 直美

**吉田営業所**



**所長**  
芦沢 司



門倉 香代子



武藤 一仁



鹿子畠 梓



牧野 純子



平山 真実

**やまなし営業所**



**所長**  
増田 亨太



春日 幸一



井上 千絵



城山 憲雄



中込 あい





教職員業務の遂行に起因した損害賠償請求に!

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険



2025年8月～2026年7月

加入のご案内

# 教弘まなびや [教職員賠償責任保険]

## 教職員個人が訴えられることも…

■授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。



■生徒を注意したら、人格権の侵害と訴訟を起こされる。

争訟費用 損害賠償金



■卒業アルバムの校正に誤りがあり、追加費用を負担した。

損失を補填する費用



- 1 教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)および損害賠償金を補償!
- 2 初期対応費用も補償!(身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 遷及補償 初年度加入日より前に行つた行為に起因する請求も補償!
- 4 延長補償 教職員でなくなった後になされた請求についても5年間補償!
- 5 卒業アルバムの校正ミスなどの教職員業務で個人が負担せざるを得なかつた費用を補償!

自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～  
2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 每月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

## 加入者(=被保険者)資格について

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)  
公立学校、国立学校および私立学校の教職員  
【ご注意】教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になれます。  
※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等



もっと詳しい内容を知りたい方は、こちらのパンフレットをご覗いただけます

このご案内は、「教職員賠償責任保険」の概要について説明したもので、保険の内容は、パンフレットをご覗ください。詳細は団体が保有する保険契約によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受け保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



## 教育業務遂行中、日常生活の事故やトラブルに!

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険



2025年8月～2026年7月  
加入のご案内

# 教弘まなびや [団体総合生活保険]

## ① ご本人のケガを入院・通院1日目から補償します。

学校行事中等のケガは倍額補償!

※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。  
(特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上)

## ② 生徒の見舞い費用も補償!

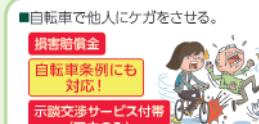
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、甲患者等)

## ③ 携行品損害・救援者費用等も補償!

## ④ 示談交渉サービス付帯(国内のみ)

ご本人およびご家族の日常生活中の賠償事故を補償!

(国内で他人から預かった物等を損壊した場合の賠償事故も補償)



(団体総合生活保険) 団体割引・損害率による割引あわせて  
約37% 割引

※天災危険補償部分の保険料は、団体割引のみ適用となります。

このご案内は、「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明ものです。保険の内容は、パンフレットをご覗ください。詳細は団体が保有する保険契約によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受け保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

このご案内は、「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明ものです。保険の内容は、パンフレットをご覗ください。詳細は団体が保有する保険契約によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受け保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

## 加入者資格

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)

- ① 公立学校の教職員 ② 国立学校および私立学校の教職員
- ③ 教育委員会の職員 ④ 教職員団体の役員及び職員
- ⑤ 日教弘および株式会社山梨教弘の本部および各県の職員 ⑥ ①～⑤の退職者

## 被保険者になる方の範囲

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)

- ① 公立学校の教職員 ② 国立学校および私立学校の教職員
- 【ご注意】教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になれます。
- ※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 每月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

WEB加入手続きは  
こちらから

<https://nikkyoko-sompo.jp>



各種保険のお申し込み  
お問い合わせ・資料請求先は

代理店

株式会社 山梨教弘

〒400-0031  
山梨県甲府市丸の内3-33-7  
TEL 055(267)8108

提携・引受け保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店営業課 TEL 055-237-6269



日常生活のケガやトラブルに。

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険



# 教弘フルガード<sup>〔団体総合生活保険〕</sup>

教職員退職者やご家族の方もお得な団体割引でご加入いただけます。

## 1 ご自身のケガ<sup>〔傷害補償〕</sup>

- 調理中に火傷した
- 自転車で転倒して骨折した
- 階段から落ちてケガをした

## 3 持ち物の補償<sup>〔携行品損害〕</sup>

- 旅行先でカメラを落とした
- ゴルフプレー中にゴルフクラブを破損した

## 2 相手への補償<sup>〔個人賠償責任補償〕</sup>

- 家族が自転車で他人にケガをさせた
- 飼い犬が他人に噛みついてケガをさせた

自転車条例にも対応!

示談交渉サービス付帯(国内のみ)

## 4 費用の補償<sup>〔救援者費用等〕</sup>

- 船舶で遭難、救助のヘリコプターに助けられた
- 旅行中にケガで緊急入院することになり、家族が現地に駆けつけた

## 加入者資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
- 国立学校および私立学校の教職員
- 教育委員会の職員
- 教職員団体の役員及び職員
- 日教弘および株日教弘の本部および各県の職員
- ①～⑤の退職者

\*「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに施設活動を指導する教育関係の職員等

**自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)**

**中途加入の補償期間** 每月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～

2026年8月1日午後4時

**募集期間** 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

会員のご家族の方も教弘フルガードに  
お得な団体割引適用にてご加入いただけます!

教弘フルガードの被保険者になれるご家族の範囲

- ご加入者の配偶者
- ご加入者の子、親、兄弟
- ご加入者と“同居している”親族(※)

(※)親族とは加入者の6親等以内の血族または3親等以内の姻族

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
<https://www.nikkyoko.or.jp/>



WEB加入手続きは

こちらから

<https://nikkyoko-sompo.jp>



働けなくなったらの収入の減少に!

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険



2025年8月～2026年7月  
加入のご案内

教職員のみなさま専用の団体長期障害所得補償

# 教職員収入ロングウェイサポート<sup>〔団体総合生活保険〕</sup>

もし、ケガや病気で  
働けなくなったら…



△ 最長60歳の誕生日まで補償します。//

認知症・メンタル疾患補償特約  
[全件付帯]

認知症・メンタル疾患への  
補償も充実!

● 病気休職者のうち約75%が精神疾患に  
による休職です。

● 精神疾患に加え  
「アルツハイマー病  
等の認知症」により  
働けなくなった場合  
に収入を 最長5年間  
補償します。



介護と仕事の両立支援特約  
[免責期間 0日] [オプション]

働きながら介護に従事する人 介護による障害者数

● 働きながら介護に従事する人 介護による障害者数

平成24年版  
(厚生省) (令和4年就業規制と課題より) (厚生省) (令和6年就業規制と課題より)

近年、働きながら介護に従事する人、障害する人が急増しています。

介護休業や短時間勤務中の収入を 最長1年間  
補償することで、  
仕事と介護の両立をサポートします。

**加入資格** 1. 公立学校の教職員 2. 国立学校及び私立学校の教職員

※上記に該当する保険期間開始時満59歳以下の方で、公益財団法人日本教育公務員弘済会の趣旨に賛同いただいた方(会員)となります。

**自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)**

**中途加入の補償期間** 每月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～

2026年8月1日午後4時

**募集期間** 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

各種保険のお申し込み  
お問い合わせ・資料請求先は

代理店

株式会社 山梨教弘

〒400-0031  
山梨県甲府市丸の内3-33-7  
TEL 055(267)8108

提携・引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店営業課 TEL 055-237-6269



もっと詳しい内容を  
知りたい方は、  
こちらのパンフレット  
をご覗いただけます

このご案内は、「団体総合生活保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覗ください。詳細は保険会社が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入には際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
<https://www.nikkyoko.or.jp/>



加入をご希望の方は、こちらから

申込書類のご請求をお願いします。

<https://www.nikkyoko.or.jp/environment/welfare/contact/>

来春 ご退職予定の支部福祉会員の皆様へ

# 大切なお知らせ!

令和7年度末でご退職予定の教職員の皆様、永年にわたり本県教育の発展に尽くされ、多数のご功績を残されたことに心から敬意を表します。

また、今日に至るまで教弘保険をご継続いただきましたことに、改めてお礼申し上げます。年金支給開始年齢の引き上げにともない、ご退職後も再任用で働く先生方の割合が高くなっています。ご退職後も豊かで安定した生活を送るために、教弘保険への継続加入をお願いします。

## 退職後も安心の継続が可能です!

### 教弘保険継続3つのメリット



#### 現職者と同じ保険料で大きな保障!

教弘保険は、教職員の相互扶助の精神に基づいてつくられた共済制度です。65歳までは、現職中と同じ保険料で大きな保障を得ることができます。



#### 65歳まで継続すると80歳まで継続が可能!

教弘保険は、65歳満期まで継続すると、健康状態の如何にかかわらず80歳まで既加入死亡保険金の範囲内で継続が可能です。(教弘保険K型「5年更新」)



#### 本年度60歳の支部福祉会員に、人間ドック15,000円を上限に助成!(支部福祉会員限定)

退職後も教弘保険を継続されると、現職者と同様の保障及び教弘保険加入者としての特典(指定宿泊施設利用補助等)が継続されます

### 退職者からのワンポイントアドバイス

退職のときに保険の見直しをしました。61歳から一般的に生命保険料は高くなります。教弘保険は65歳まで同じ保険料と聞いたので継続しました。退職前で年齢が60歳6ヶ月までなら、現在加入していない先生方も、加入することができるそうです

## 保険料払込み方法の変更手続き等について

- 退職しますと、4月より保険料は給与控除ができなくなりますので、保険料払い込み方法の変更手続きをしていただく必要があります。原則として、指定の金融機関口座からのお支払いとなります。また、65歳(保障期間満了)までの一括払いもできます。(※一部取扱いできない保険があります。)
- 共済事業(提携保険事業)提携会社ジブラルタ生命の教弘学校担当ライフプランコンサルタントLC)が責任をもって手続きをさせていただきますのでご安心ください。

# 日教弘山梨支部

〒400-0031甲府市丸の内三丁目33-7(教育会館内)

TEL(055)-222-3468 FAX(055)-288-8126

Mail:yamanashi@nikkyoko.or.jp

URL :<https://www.nikkyoko.or.jp/company/yamanashi/index.html>



■教弘通信をお届けしたのは